



原発再稼働と大地震



東海第二原発(左)と廃炉措置中の東海原発(右)

2011年3月に発生した福島第一原発事故から6年が経過します。この間、日本国内の大部分の原発は停止していましたが、新しい規制基準が導入されて以降、西日本の原発から順次、川内、高浜、伊方と再稼働を始めています。そして今年は玄海原発が動き出そうとしています。まるで福島第一原発事故を忘れたかのように。一方で、熊本発の連続地震に見られるように、3.11以降も、日本周辺では活発な地震活動が続いています。

この状況での原発再稼働は本当に大丈夫なのでしょうか。茨城県でも再稼働申請されている東海第二原発の行方は、どうなるのでしょうか。

原発を地震・津波が襲う事態を3.11以前から警告していた広瀬隆さんから最新のお話をいただきます。いっしょに考えてみませんか。

ひろせ たかし

広瀬隆さんプロフィール

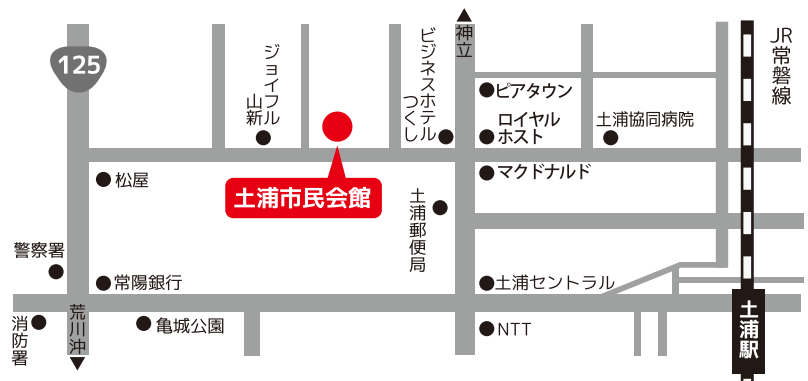


1943年生まれ。ノンフィクション作家・ジャーナリスト。早稲田大学理工学部卒。公刊された資料、データをもとに衝撃的な事実を提供し続ける。メーカーの技術者、医学書の翻訳者を経て作家活動に至る。『東京に原発を！』（1981年）、『ジョン・ウェインはなぜ死んだか』（1982年）、『億万長者はハリウッドを殺す』（1986年）、『危険な話』（1987年）、『赤い楯—ロスチャイルドの謎』（1991年）、『二酸化炭素温暖化説の崩壊』（2010年）、『原子炉時限爆弾』（2010年）、『東京が壊滅する日』（2015年）、『日本近現代史入門—黒い人脈と金脈』（2016年）、他多数。

▶▶主催団体紹介

「脱原発ネットワーク茨城」

2011年7月に設立。原発をなくしたいとの思いを同じくする人々が、立場の違いにとらわれず、息長く取り組んでいくための基盤を作りました。情報の共有と広報、脱原発を進める企画の立案と実施などを通して、脱原発の実現を目指す団体です。



2017年4月1日(土) 土浦市民会館小ホール

茨城県土浦市真鍋町 2-6

市民会館に無料駐車場はありますが、開演間際は混雑します。お時間には余裕をもってお越しください。